

埼玉岳連

埼玉県山岳連盟
埼玉岳連報 第17号

発行所 埼玉県山岳連盟
上尾市上1481-5
電話048-775-1723
発行者 田中 文男
編集人 広報 岩井田 正昭
発行部数 1600部

《成功させよう59” 埼玉国体》

縦走競技『秩父・武甲山』：『小鹿野・観音山』&クライミング競技『加須』

見事優勝なった！
決勝に挑む門間希美選手



【第6回ジュニアオリンピックカップ】

平成15年8月2日～3日 富山・城端町

門間希美（加須市東中学2年）さん第6回JOCジュニアオリンピックカップin富山城端大会ユースBで2連覇！！達成

今回の大会は全カテゴリー（ジュニア18・19才、ユースA16・17才、ユースB14・15才）同一ルートで熱戦が行われた。

前記のように、門間希美選手はユースBで見事！優勝（2連覇）をした。

さらに、凄いのは、あの小林由佳（世界ユースチャンピオンである）に続いて総合でも堂々の2位を獲得したことだ。進境著しい門間希美さんの今後の活躍が楽しみである。

惜しむらくは、来年の59国体には、未だ中学生ということで出場できないのが残念である。

しかし、その次の年からは活躍してくれる事は間違いない。門間希美選手の活躍に埋もれてしまいがちだが、埼玉では他の選手の活躍も、見逃せなかった。女子ユースAでは川端彰子選手（越谷西高・初出場）が堂々の3位に入った。また、男子ジュニアでは横川達也（庄和高）が3位に入った。惜しくも入賞できなかった選手も着実に力を付けているので今後が楽しみである。

森下健七郎 ※成績は次頁参照

(社)日本山岳協会 城端町・城端町教育委員会

第6回ジュニアオリンピックカップ

2003年8月2日(土)～3日(日)

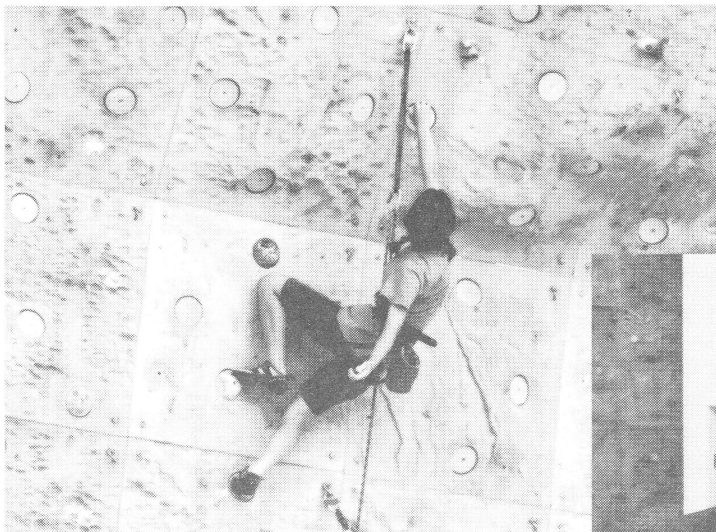
男子 総合成績

総合順位	カテゴリー別順位			氏名	カテゴリー	所属	
	ジュニア	ユースA	ユースB				
1		1		柴田 晃一	YA	神奈川	県立愛川高等学校
2		2		佐々木 悠吾	YA	京都	東山高等学校
3		3		宮澤 健吾	YA	静岡	加藤学園高等学校
4			1	堀 創	YB	宮城	市立中山中学校
5			2	星 智之	YB	宮城	市立八木山中学校
6		4		河本 陽	YA	鳥取	県立由良育英高等学校
7			3	安間 佐千	YB	栃木	市立中山中学校
8		5		中尾 章二	YA	山口	県立新南陽高等学校
11	3			横川 達也	Jr	埼玉	県立庄和高等学校
19			5	坂田 憲	YB	埼玉	市立大相模中学校
27	7			小川 修一	Jr	埼玉	県立庄和高等学校
27		13		島村 太郎	YB	埼玉	県立草加西高等学校
42		20		山口 真	YA	埼玉	県立春日部東高等学校
42		20		金井 健一	YA	埼玉	県立鴻巣高等学校
46			11	村田 士	YB	埼玉	さいたま市立大久保中学校
73			15	佐々木 政明	YB	埼玉	市立加須西中学校
73			15	松居 直	YB	埼玉	市立上尾東中学校
102			21	細田 匠	YB	埼玉	市立三俣小学校

女子 総合成績

総合順位	カテゴリー別順位			氏名	カテゴリー	所属	
	ジュニア	ユースA	ユースB				
1		1		小林 由佳	YA	茨城	県立水戸第三高等学校
2			1	門間 希美	YB	埼玉	市立加須東中学校
3		2		小林 真秀	YA	茨城	県立水戸第三高等学校
4			2	梶山 沙亜里	YB	京都	市立西陵中学校
5	1			金谷 名恵	Jr	東京	国土館大学
6			3	白石 愛美	YB	千葉	市立まさご第二中学校
7		3		川端 彰子	YA	埼玉	県立越谷西高等学校
37		19		内間 愛	YA	埼玉	県立狭山経済高等学校
45		24		山本 はるか	YA	埼玉	県立鴻巣高等学校

※男子 総合9位以下の全選手成績・女子 総合7位以下の全選手成績



決勝・完登まであと数手！

ユースB優勝の表彰状を手に埼玉岳連・田中会長と



【関東ブロック大会・成年女子】 悲願の関東突破！

8月23日～24日に茨城県那珂町と日立市で開催された、第58回国民体育大会・関東ブロック山岳競技会において、本県代表の成年女子が、クライミング競技で1位、縦走競技で3位、総合1位で予選突破しました。

59国体を目指して連続エントリを続けていきましたが、今年ついに国体出場をはたしました。クライミング競技：堤 きよ江 選手（完登）

縦走競技

：安藤 由香里選手（5位）
：安藤 由香里選手（8位）
：藤田 亜矢子選手（4位）

昨年、国体入賞を果たした少年男子は、昨年に引き続きクライミング1位だったものの、縦走競技が振るわず、総合4位。少年女子は、クライミング2位で縦走も期待したが、山田選手の怪我による途中棄権で、惜しくも通過できませんでした。来年の本国体に期待しましょう。また山田選手の日も早い全快を祈願いたします。

少年男子

：小澤 信太選手（登攀2位）

少年女子

：島村 太郎選手（登攀3位）

少年男子

：水野 裕史選手（縦走11位）

少年女子

：川端 彰子選手（登攀3位）

少年男子

：山本 はるか選手（登攀6位）

少年女子

：山田 聖美選手（縦走5位）

（棄権）

加藤富之



少年男子縦走スタート一分前・緊張の瞬間



少年男子クライミング決勝進出へ挑む・小澤信太選手



視察団・福田理事長・加藤事務局長らと記念撮影



山岳競技会・坂場会長より表彰を受ける安藤・堤の両選手

【平成15年度関東ブロック大会山岳競技会】

埼玉県山岳連盟視察団 報告 記 岩井田

期日 : 8月23日・24日

場所 : 笠松運動公園アリーナ・クライミング

小木津山自然公園・神峰山・縦走

参加者 : 天野賢一・石井 誠 審判員

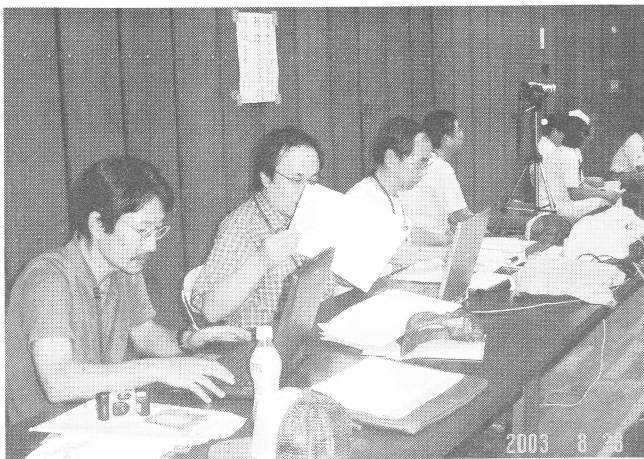
福田理事長・加藤事務局長・広報担当岩井田

会場に集合し、ただちに審判員・総務員会議を視察、監督会議を経て、開始式会場は廊下で行われた。クライミング会場に移動。蒸し暑い会場はほぼ満員状態で熱気包まれている。

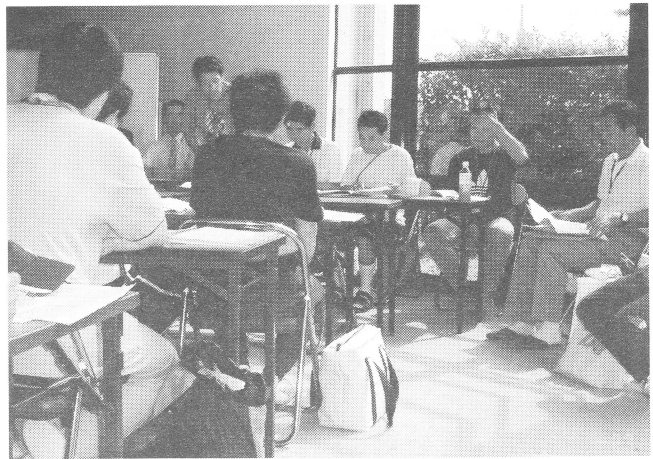
県内の選手に声援を送りながら茨城岳連のスタッフの慌ただししい動きを見まもる。翌日は快晴の中、縦走競技スタート地点に移動。男子スタートを確認後ゴール地点に向かう。ゴール地点は幅の狭い縦走路に設けられ、すでに多くのスタッフの皆さんが、選手到着を待っている。やがて早くも栃木県・矢口選手が飛び込んだ。一時間を割っている。

素晴らしい走りに、沢山の拍手が起きる！終了直前に埼玉の選手がゴール直前の縦走路でアクシデントが発生。ゴール役員の慌たしい動きとなり、安否が気遣われたが骨折のため棄権。選手にとっては大変残念な結果であった。心より全快を祈るばかりである。

表彰式会場で埼玉県の選手結果を聞き、来年の国体に明るい兆しをおぼえて帰路についた。また茨城岳連の活発な運営が好印象だった。



クライミング会場の運営スタッフ（茨城岳連の皆さん）



審判員・総務委員会議の視察（笠松運動公園）



縦走路に設けられたゴール



スタート地点の応援ギャラリー（左側・埼玉県選手）

SHINTA

into the World The interview. FILL 001

インタビュー: APACHE 2003/08/27

写真: 小澤信太提供

構成: 村岡正己



小澤信太 (おざわしんた)
 坂戸高校 3年普通科 18歳
 クライミング歴 2年半
 オンサイト 5.12c
 レッドポイント 5.13d
 今一番伸び盛りで気にかかる
 クライマーの一人

今回次のクライミングコンペに出場

第7回世界選手権フランス・シャモニ(03年7月9日~13日) 35位

第14回レ・シェバリエ国際マスター(03年7月18日・19日) 11位

ボルダリングワールドカップ・アルジェンティエール(03年7月25日) 27位

帰国後 ジャパンツアー第2戦 お台場 3位

—— ヨーロッパツアーお疲れ! どうだった?

信太 異常気象で超暑かった。クライミングは、充実していたんだけど!

—— ヨーロッパの暑さは、日本でもニュースで紹介されていたよ。亡くなった方の数を見るとちょっと信じられないよね。ところで、ヨーロッパに1ヶ月半、どんな生活をしていたの?

信太 テントで自炊。ヨーロッパのキャンプ場は良くできているので十分生活できます。お金もかからないし。

—— 滞在地は?

信太 最初、世界選手権があるのでシャモニに10日間いました。そして、アルジェンティエールとセルシェバリエに2週間、コンペが終わってからはニース20日いました。

—— 世界選手権の感想は? インターネットの「digital Rock」でライブを見ることができて近頃の技術は凄い。画像では、核心を抜けて最後のところで足がすべり、惜しかったように見えたけど...

信太 そうですね。足が滑って落ちちゃいました。後3手くらいだったけど。日本のコンペルートと違って、ディフィカルティでありながら、ボルダリングの連続。細かい読みができないと通じない。

—— グレードは?

信太 5.13b程度かな

—— 結果35位は、信太の中でどう捉えている? ルグランより上だけ!

信太 失敗しなければもっと上に食い込めたと思うし、なんとも言えない。ルグランは失敗しただけ。

—— 映像で伝わってくるコンペ会場雰囲気は凄いいね。壁のセット、大型モニター、クライミングメーカーのブースなど... 周りの景色も最高だし。ところで、クォーターファイナルはABに分かれていて変な感じだよ! 公平でないような気がするけど。

信太 うむー 公平ではないですよ。左のルートはポケットが多く、それも1本指でかけていくムーブが連続。僕が登った、右ルートはピンチ系。どちらも思い切りが必要だけど...

—— では、セル・シェバリエは11位と健闘したみたいだけど。

信太 ルートを読み間違えたちゃったので。このクラスにも上手い選手が多い。パンプしていても読みがいいので、いってしまう感じ。

—— ヨーロッパの環境からくるのかな? 外の自然のルートは日本なんか比べられないほどの質と量があるし。

—— ボルダリーの大会も出たよね。

信太 ボルダリングは専門でないのでも最下位かも... 大会前日、松島君

に話をしていたけど、やってみたら半分の課題をクリア (3.5/6)、27位とビックリ!! 専門でなかったためリラックスできるので、それが良かったと思う。コンペを楽しめたという点では、このボルダリングコンペが一番楽しめたかな。

—— コンペ以外のクライミングの感想は?

信太 まずスケールが違う。いろいろなルートがある。うらやましい。

—— それは、感じるよね。フリーだけでなくアルパインはもちろん、スキーやパラでも。

—— どんなルートをやったの?

信太 印象にのこったルートは、名前は忘れたけどブリアンソンの7c+ (5.13b/c) かな。グレードとしては、8b (1.3d) を落とし、8b+トライ中で帰国

—— クライミング以外にヨーロッパで何か印象にのこったのは?

信太 女の人が、何処でも着替えるので目のやり場に... (@_@)

—— そうね! (^_^) あつちに行く、えっと思う瞬間あるよね。

—— 今後の目標は

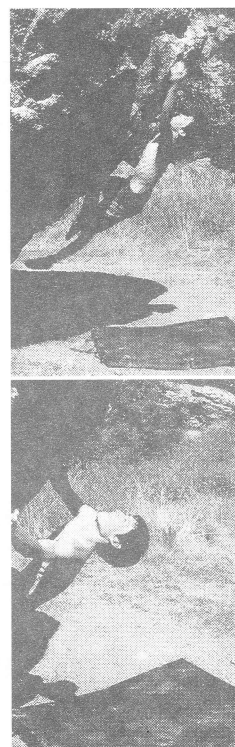
信太 安定した成績を残したい。それと、次に行った時は7c+をオンサイト、8b+をレッドしたいです。

—— ビックウォールは?

信太 今のところは、フリーを突き詰めたい。それから次のことを考えたいので。

—— 最後に何か?

信太 今回のヨーロッパツアーでお世話になった方にこの場を借りて、お礼を述べたいと思います。ありがとうございました。



キャッチフレーズ大募集！

主催：財団法人 埼玉県体育協会

1【趣 旨】

私たちにあって『彩の国まっしろ国体』を契機に培われる“新しい力”を国体終了後に“活かす”ことは重大な責務であり、国体を開催する大義です。

そして、新しい力を活かすために『彩の国まっしろ国体』後を見据えた対策を練ることは私たちに与えられた使命です。

私たちは 今 “できること” や “やるべきこと” を明確にし、進むべき道を具体的に定め、スポーツの振興を図ろうと考えます。

2【ねらい】

- ① 不特定多数のスポーツ愛好者を共通なキーワードで繋ぐ（相乗効果）
- ② 潜在スポーツユーザーの活動誘発を促す。

3【募集期間】

平成15年7月4日（金）～平成15年11月28日（金）【必着】

4【応募要領】

- ① 必須事項〔キャッチフレーズ・住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・職業・電話番号〕を記入のうえ下記の住所へ「郵送」または「Fax・e-mail」
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-14-1 埼玉県自治会館 3階
財団法人 埼玉県体育協会 『キャッチフレーズ』募集担当宛
Fax 048-822-5174 TEL 048-822-5171（問い合わせ先も同じです）
e-mail saitamaken@japan-sports.or.jp
- ② 1人何点でも応募でき、また、誰でも応募出来ます。（但し、1作品1枚）
- ③ 応募作品は自作未発表のものに限ります。また、応募作品は返却いたしません。
- ④ 入選作品の著作権・使用权等は財団法人埼玉県体育協会に帰属します。
また、入賞作品の一部標記や言い回しを変えて使用することがあります。

5【賞】

- ① 最優秀賞 1点 記念品あり
- ② 優秀賞 5点 記念品あり
- ※ 各賞とも同一作品多数の場合は抽選により決定

6【選考方法】

選考委員会を設置し厳正な審査を行います、なお、選考及び結果についてのお問い合わせには応じられません。

7【結果発表】

12月に選考委員会を行い、翌年1月の普及委員会で審議後3月の理事会・評議員会を経て決定し、本協会ホームページ等で発表（入選者本人には直接通知致します。）

【岳連行事予定】10月～12月

10月 8日	59”国体実行委員会	19:00～	熊谷中央公民館
10月21日	常任理事会	19:30～	北本市中央公民館
10月25日～28日	第58回静岡国体(Newわかふじ国体)		水窪
10月25日～28日	第58回静岡国体 視察	12:00集合	水窪(実施本部)
11月 5日	海外登山部例会	19:00～	さいたま市大宮
11月 8日～9日	自然保護部・指導員研修会(自然観察会)	08:00集合	甲武信岳(信濃川上・毛木平)
11月 9日	クライミングスタッフ研修会		加須市民体育館
11月12日	59”国体実行委員会	19:00～	熊谷中央公民館
11月15日	59”国体審判員役員研修会		小鹿野町
11月16日	県民体育大会縦走の部・役員研修会		小鹿野町・観音山コース
11月18日	理事会	19:30～	北本市中央公民館
11月22日	59”国体審判員役員研修会		加須市民体育館
11月23日	第5回関東地区クライミング競技会		加須市民体育館
11月29日	※加須ボルダリング大会		加須市民体育館
12月 6日	レスキュー講習会:山でのセルフレスキュー		伊那・県民活動センター
12月 7日	冬山リーダー会議		伊那・県民活動センター
12月10日	59”国体実行委員会	19:00～	熊谷中央公民館
12月16日	常任理事会	19:30～	北本市中央公民館

【埼玉県海外登山委員会 報告】

2003年夏(会員の海外登山実績)

ロシア・エルブルース峰(5642m)

: 8月7日～17日(11日間)

派遣母体・個人 塩谷 寿子

中国(チベット)チーカチョーパン峰(6004m)

: 8月16日～27日(12日間)

派遣母体・グループ・ド・ピオレ

隊長 菅野 修一 全12名

マレーシア・キナバル峰(4095m)

: 7月29日～8月4日(7日間)

派遣母体・個人 小沢 直宏 夫妻

マレーシア・キナバル峰(4095m)

: 8月10日～16日(7日間)

派遣母体・川口市山岳連盟

隊長 鳥 辰克 全10名

パキスタン・キンヤン・キッシュ西峰(7350m)

: 5月16日～7月23日(70日)

派遣母体・同人パハール

隊員 山川 剛司 全6名

海外登山部長 鳥 辰克

【クライミング情報】

加須クライミングウォールがNHK教育番組にて放映されます。

放映日

11月22日(土) 12:00～12:30

スポーツ教室・フリークライミング

《ねらい》フリークライミングの基礎を

中心に技術解説

《出演者》木村俊介他

【第42回全日本登山体育大会】

白馬大会《輝け響け白馬賛歌》大会報告

期 日: 平成15年8月22日(金)

24日(日)

会 場: 後立山連峰(白馬岳・唐松岳・梅池 自然公園他)

白馬ウイング21に集合した岳人総勢75

0名、北は北海道から南は鹿児島まで、懐かしき顔、顔。語らいも盛り上がる中、式典が始まり会場は熱気に包まれた。

特設会場にて歓迎レセプションで盛り上がり各コースに別れて宿に戻る。23日は9コー

スに別れ登山開始、天候に恵まれ雲沸く山並みと吹き渡る風に心も躍る。

私は夜の火花を楽しみに唐松岳の日帰りに参加。八方池小屋前から登りだし、扇雪溪すぎ

丸山ケルンまで、来ると視界も開け360度の展望が素晴らしい。雲の切れ間に富士山の頂が見えた。AM11時: 唐松山荘着、一息

入れて唐松岳へ、展望も素晴らしく槍の穂先も見える証拠写真を収め、唐松山荘に戻りビールで乾杯。気分は最高、不帰剣の三峰、白馬

三山、雪峰山々も素晴らしいだろうな、岳の湯につかり疲れを癒す。

心なしか酔い気分にて火花を見上げながら夏夜ひと時、山頂小屋泊まりの岳人に思いを、やる。

記 自然保護部長 山口定男

【岳連短信】

旧浦和市山岳連盟と旧大宮市山岳連盟の合併により、さいたま市山岳連盟が発足し左記の役員が就任しました。

会 長	田中 文男
副会長	松下 高光
理事長	牧野 要雄
副理事長	吉田 秀夫
会 計	寺井 繁美
監 事	木村 直子
事務局長	力山 正之
副事務局長	小沢 直宏
体協評議員	鈴木 元一
	見富 良司

(氏名は代表者)

- | | | |
|----|------------------|-------|
| 1 | 浦和山岳会 | 田中 文男 |
| 2 | 浦和溪稜山岳会 | 掛川 統之 |
| 3 | ※浦和山友会 | 新井 逸夫 |
| 4 | 浦和西岳友会 | 北田 紘一 |
| 5 | あゆむ山の会 | 佐藤 求 |
| 6 | 浦和浪漫山岳会 | 飯島 雄二 |
| 7 | JACSEM | 田口 憲司 |
| 8 | 桜草山の会 | 芝田 信子 |
| 9 | 遠峰山岳会 | 小沢 直宏 |
| 10 | 大宮山岳会 | 松崎 達 |
| 11 | 大宮岳稜会 | 石黒 明 |
| 12 | さいたま市役所山岳会アルピナ細田 | 昭彦 |
| 13 | JR大宮工場山岳部 | 小川 晃 |
| 14 | 信越ポリマー山の会 | 清水 満 |
| 15 | 山と自然を楽しむ会 | 原 秀夫 |
- ※ 旧浦和市役所山岳部が浦和山友会に変更になりました。

さいたま市山岳連盟

【追悼】

澤入保忠さん(元埼玉高体連登山専門部長)が9月12日午後1時過ぎ、入院先の自治医大大宮診療センターにて逝去されました。

1年ぐらいい前から白血病を患い、自宅で闘病生活送っていました。罹病後も気丈に意欲的な生活を送っていました。

しかし、9月8日ついに入院しました。再度見舞いと思っていた矢先の悲報でした。何と云つたらいいのか茫然としました。78才でした・・・謹んで、ご冥福を祈りたいと思います。

葬儀関係は「お通夜・告別式ともごく親しい人達だけで質素に執り行いたい」との、ご遺族の意向で、お通夜9月13日 告別式9月14日 自宅で執り行われました。

上記のような事情があり、岳連の皆様への連絡・報告が遅くなりました事を深くお詫びいたします。

澤入さんは埼玉高体連登山専門部の創設に関わり、その後、登山専門部長として全国に誇るべき「高校登山活動のあるべき姿」を模索し、いち早く「高校登山活動の基準」を作成し、高校の登山活動の正常化・活発化を推進して来ました。その活動の中で数多くの実績と遺産を残してくれました。

また、「埼玉岳連の創設や22埼玉国体(昭和42年)等」に深く関わって精力的に活動した」とも伝え聞いています。

さらに、日本山岳協会・指導委員会や文科省登山研修所講師等でも活躍されました。登山に関しては精力的で厳しく、冷静・沈着で、また卓越した指導者でした。

「現役主義・パイオニアワーク・競技登山批判」等、経験に裏打ちされた多くの事を学びました。また、何歳なっても偉ぶる事無く、若者と本気になつて議論している姿が懐かしく思い出されます。澤入さんから学んだ「登山への情熱・思想・指導理論」等は多くの人の心の中に深く刻み込まれていると確信しています。

「その遺産を継承して行きたい」と思っています・・・合掌

埼玉高体連登山専門部長 森下健七郎(埼玉岳連・副会長)

【御協力をお願いします】

8月8日東京都中野区の「青木」という方から、事務局に電話があり話を聞いたところ『8月3日、正丸峠から伊豆ガ岳に夫婦で登山中、夫が気分悪くなり、通りがかった埼玉岳連と名乗る人に担いで降ろしていただき、後にヘリコプターで飯能に運ばれ、埼玉医大で手当てを受け無事帰宅した』『お世話になった人の名前を聴かなかった』『お話を聞いた人のお名前を聴かなかった』『お話を聞いた人のお名前を聴かなかった』ので、お礼をいいたたい』との事。

該当者がありましたら、事務局まで是非御一報ください。

【秩父市山岳連盟よりのお知らせ】

甲武信岳集中登山大会ならびに 遭難者納牌式のご案内

日時：平成15年11月8日(土)9日

場所：甲武信岳小屋 受付 午後2時
会費：7000円(一泊二食・懇親会)

なお、本年は遭難者慰霊碑建立25周年にあたりますので多数の参加をお願いします。
締切：10月27日

秩父市山岳連盟 島崎まで

携帯 090・4601・3654
Eメール simazaki@siren.ocn.ne.jp

【編集後書】

涼しすぎた夏が過ぎ、中秋の名月を迎えたこの数日熱帯夜続き。宮城沖地震やら超大型台風の宮古島上陸など自然の現象になんとも出来ない私らは自然に持たされているのか、しつpegあえしか。自然との調和が今叫ばれているが、貴方にとって何が出来るか、自然保護の大切さを大事にしたい。